

第5回総務経済常任委員会・厚生文教常任委員会 合同委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和8年7月22日（水曜）		午前10時50分 開会			
	休憩					
	午前11時05分 閉会					
	休憩時間：0時間 0分		会議時間：0時間15分			
会 議 場 所	役場3階 委員会室					
出 席 委 員 氏 名	委員長	木村 淳彦	委 員	立川 美穂	委 員	橋本 和仁
	副委員長	堀切 忠	委 員	中村 和宏		
	委 員	鈴木 健充	委 員	西尾 一則		
	委 員	正村紀美子	委 員	常通 直人		
	委 員	早苗 豊	委 員	渡辺洋一郎		
	委 員	伊藤 稔	委 員	中田智恵子		
	委 員	菊池 秀明	委 員	小笠原 等	議 長	梶澤 幸治
参 考 人						
欠 席 委 員 氏 名						
事務局職員	事務局長	安田 敦史	総務係長	竹川 恭史	総務係主査	大石真澄
1 開 会 委員長を開会し、事務局から本日の委員会の日程を説明する。 2 議 件 (1) 調査事項 ア 総務経済常任委員会の所管事務調査に係る町への 要望書の提出について 資料1 ・委員長：本日の合同委員会は、要望書案の決定や採決を行うものではなく、要望書案に対する御意見をいただく場である。 第6回総務経済常任委員会（7/8開催）にて、 ○要望書案を作成すること ○合同委員会で関係委員会から意見を聴取すること ○合同委員会で出された意見を踏まえ、正副委員長において修文すること ○修文後、総務経済常任委員会として町へ提出すること 以上は確認済みであり、本日いただいた意見は、総務経済正副委員長で整理し、必要な修文を行う予定である。 なお、要望事項の追加など、要望書の趣旨に関わる変更が必要と判断した場合には、改めて総務経済常任委員会で協議するものとしたい。異議ないか。 ・（なし）						

- ・委員長：資料の説明を求める
- ・堀切副委員長：資料説明
- ・委員長：ご意見をいただきたい。
- ・渡辺委員：「要望書」となっているが、「提言書」とすべきではないのか。
- ・事務局長：政策に関わるものは提言書、細かな部分については要望書といった分けがある。今回の要望書は 1 年間の調査結果による提言ではなく、個別計画に要点を絞った要望であることから、要望書として整理した経過がある。
- ・委員長：ご意見については、正副委員長で再度検討する、一任いただきたい。
- ・委員長：ほかにご意見はないか。
- ・立川委員：コミュニティを支える拠点施設としての具体的な在り方のイメージを委員会として持っているのか。
- ・委員長：抽出事業として集会施設を取り上げている背景には、地域コミュニティや町内会に課題があることが理由。現在、委員会では調査研究の方向性を検討しており、集会施設のあり方は地域コミュニティの維持・形成と切り離して考えることはできないという認識を共有している。
- ・渡辺委員：施設ごとの将来像の明確化は難しいのでは。「将来像」を「役割」に、「地域特性」を「地域の実情」などと表現を工夫してはどうか。
- ・委員長：ほかに意見はないか。
- ・(なし)
- ・委員長：本日いただいた御意見は、正副委員長において整理し、必要な修文を行ったうえで、町へ要望書として提出したい。
- ・委員長：以上で調査事項「ア総務経済常任委員会の所管事務調査に係る町への要望書の提出について」を終了する。

3 その他

(1) 次回委員会の開催日時について

- ・委員長：両常任委員長協議とする。

(2) その他

- ・委員長：各委員からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：議長からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：事務局からないか？
- ・(なし)

以上をもって、合同委員会を終了する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	0名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和8年7月22日

総務経済常任委員会委員長

議 長	副議長	局 長	係 長	主 査	作成者氏名
					大 石 真 澄